

日本・フィンランド外交関係樹立100周年記念

フィンランド史上最高の
アカペラ・グループ
待望の来日!



ラヤトン
RAJATON
ジャパン・ツアー2019

<主な予定曲目>

パタフライ/サッキヤルヴェン・ポルカ(フィンランド民謡)/ザ・リトル・ドラマー・ボーイ/ドント・ストップ・ミー・ナウ(クイーン)/ウィ・キャン・ワーク・イット・アウト(ザ・ビートルズ)

公演日程(2019年)

11月10日 日 6:00p.m.
三原市芸術文化センター・ポポロ

11月14日 [木] 6:30p.m.
呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)

入場料金: A席¥6,500 B席¥5,500
(民音会員料金: A席¥5,000 B席¥4,200)〈税込〉

当日学生席 ¥2,000 ※小学生から大学生まで。中学生以上は要学生証提示。

[主催] MIN-ON [後援] フィンランド大使館 [特別協賛] 東日印刷株式会社 [協賛] 株式会社アルプ [制作協力] ハーモニーフィールズ

◎お問い合わせ

MIN-ON広島 ☎082(567)0585 [三原公演]
MIN-ON呉 ☎0823(71)3784 [呉公演]

◎チケットのお求めは

ローソンチケット ☎0570(084)006 [Lコード: 62322]
チケットぴあ(セブン-イレブン)
☎0570(02)9999 [Pコード: 157-034]
【三原公演】三原市芸術文化センター・ポポロ ☎0848(81)0886
フクハラレコード ☎0848(64)6464
【呉公演】呉信用金庫ホール ☎0823(25)7878
公声堂 ☎0823(22)3210

※未就学児童は入場できませんのでご了承ください。

ラヤトン特設サイトは
コチラから↓



楽器を使わずに人の声だけで音楽を作っていく「アカペラ A cappella」

もともとは「教会風の」という意味のイタリア語で宗教的な意味を持つものですが、長い年月が流れて、大衆的な音楽と結びつき、楽器なしの声だけで演奏することを広く「アカペラ」と呼ぶようになりました。

アカペラ演奏の中でもとりわけ、マイクなどの音響機材を使い、1人1パートで3名から8名くらいの少人数で演奏するスタイルを「コンテンポラリーアカペラ」と呼びます。その世界的な存在になっているグループが、今回ご紹介する「Rajaton (ラヤトン)」です。

「ラヤトン」はフィンランドを代表する、男性3名女性3名の計6人によるアカペラグループです。結成は1997年。グループ結成の中心になったのは、ベースヴォーカルのユッシ・キューデニウスです。彼は、かつてプロのドラマーでもありました。その傍ら、95年頃に本業のロックとは別に合唱用として編曲を書いていた。その後、97年の秋、高校時代の合唱団の仲間、またその後参加した別の室内合唱団のメンバーに声をかけ、彼の作品を歌う機会を作りました。それがラヤトンの誕生です。

1人1パートで基本的に全員が異なる音程(ピッチ)を歌う6人編成のアカペラ。決して簡単ではありませんが、メンバーのアハティ・パウヌは「メンバーそれぞれが幼い頃から親しんできた合唱の可能性をさらに広げたい。歌うことがみんな好きで、一緒に合わせることの楽しさを分かち合いたい」と語っています。

ここで、グループ名とつながります。「Rajaton」という名前は、英語

で訳すと「Boundless(限りのない、無限の)」という意味。文字通りに、「限界を超えて垣根のない音楽世界を作っていきたい」という願いが込められています。

彼らの扱う音楽はジャズやポップスのカバーからオリジナル曲、クラシック、フィンランドの民謡や民族音楽など多岐にわたります。良い音楽、演奏したい音楽を垣根なく取り上げていくというのが、彼らのスタンスです。

すでに結成20年。日本との関わりも深く、2005年には「愛・地球博」にてフィンランド代表として演奏。また、NHKスペシャル「世界里山紀行『フィンランド 森・妖精との対話』」(2007年)、映画「森聞き」(2011年/フィンランド・オウル国際青少年映画祭招待作品)で、彼らの作品が使われています。

今回の日本ツアーにける思いをお聞きました。「私たちが大好きな日本に行けることをとても嬉しく思っています。これまで数多くの素敵な思い出を作ってきた日本で、またこの秋に素敵な出会いや思い出を作ることができることはとても嬉しいです。いつでも優しく親切な日本のオーディエンスの皆さん、そして関係者の皆様に感謝の気持ちを持つとともに、またお目にかかれることを楽しみにしております」(アハティ・パウヌ)

澄んだフィンランドの空、大地、空気。さあ、一緒に楽しみましょう。

【アカペラグループ The Idea of North (オーストラリア) / 鯨人(日本)メンバー】
北村嘉一郎



RAJATON

ラヤトン Profile

1997年に名門シベリウス・アカデミーを拠点に結成された男女6人組のアカペラグループ。グループ名の「Rajaton(ラヤトン)」とは「限界のない、無限の」という意味。その名の通り、ジャズ、クラシック、ポップス、民族音楽まで様々なジャンルをアカペラで歌いこなす。デビューから現在までに、CDの売り上げ枚数に応じて認定される「ダブルプラチナ」を1度、「プラチナ」を3度、「ゴールド」を8度、フィンランド国内で受賞している。全世界でのCDセールスは40万枚近くに及ぶ。フィンランドのみならず全世界で年間100ステージ以上のコンサートを行い、世界規模の活躍を続けている。

エッシ・ヴァオレラ(ソプラノ) / アイリ・イコネン(ソプラノ)
サイマ・ヒョエッキ(アルト) / ハンヌ・レポラ(テノール)
アハティ・パウヌ(バリトン) / ユッシ・キューデニウス(バス)

